

令和8年度（2026年度）

公立鳥取環境大学

学校推薦型選抜（Ⅱ型）

学生募集要項



公立鳥取環境大学

Tottori University of Environmental Studies

■ 環境学部 環境学科 ■ 経営学部 経営学科

入試に関する
問い合わせ先

入試広報課 〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号

Tel 0857-38-6720

URL <https://www.kankyo-u.ac.jp>

E-mail nyushi@kankyo-u.ac.jp

FAX 0857-38-6709

令和8年度（2026年度） 公立鳥取環境大学 学校推薦型選抜（Ⅱ型） 学生募集要項

自然災害や人為災害、感染症の全国的な拡大等による不測の事態により、試験期日や選抜方法を変更する可能性があります。
その場合は本学ホームページに掲載しますので、出願・受験前に必ず確認をしてください。

C O N T E N T S

●アドミッションポリシー	2
●学校推薦型選抜（Ⅱ型）について	3
●出願手続	6
●受験上の注意	8
●合格発表	11
●入学手続	12
●初年度納入金	13

アドミッションポリシー

「持続可能な社会づくりのための具体的な提案・実践ができる人材の育成」という教育目標のもと、以下のような人を求めます。

1. 環境問題や企業・地域の諸問題に取り組みたい人。
2. グローバルな視点を広げたい人。
3. 基礎的な思考力・行動力や高い教養を身につけたい人。
4. 専門的な知識と思考力・行動力を身につけたい人。

学力の三要素である「知識・技能」、「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」、「思考力・判断力・表現力」は密接不可分な関係にあると考え、入学選抜では学力の三要素の各々に重点を置いた以下のような試験を行い、学力を総合的に評価して入学者を決定します。

■学校推薦型選抜

学力テスト（小論文等）に加え面接等を行い、出願書類と合わせて選抜を行います。学力の三要素のうち、特に「思考力・判断力・表現力」の評価に重点を置きます。

なお、入学にあたっては、「国語」、「英語」、「数学」等の基礎力を身に付けておくことが必要であり、入学後はそれに裏付けられた論理的思考能力が求められます。

〈環境学部〉

大学での学業を通して「持続可能な社会づくり」のための具体的な提案、実践ができる能力にむすびつく以下のような資質を有した人を求めます。

1. 汎用的な問題解決能力の向上が期待できる人。
2. 地域や世界における環境問題に強い関心を持ち、問題の改善に貢献したいと考えている人。
3. 高等学校での生活において、学業や探究的活動の中に興味・関心を感じ、積極的に課題に取り組んだ経験のある人。

入学選抜では、上記のような人物を複数の観点から選抜できる3つの選抜試験を行います。

■学校推薦型選抜

学力テスト（小論文等）や面接により、主に上記1, 3に対応する、思考力、主体性、高等学校での取り組みについての評価に重点を置きます。

なお、入学にあたっては「持続可能な社会づくり」のための具体的な提案、実践ができる能力の下地として、特に必要とされる「国語」、「理科」、「数学」、「英語」の基礎学力を身につけておくことが望まれます。

〈経営学部〉

「企業などの組織や地域における経営の様々な課題に挑戦し、その解決について具体的に提案・実行できる人材の育成」という目標のもと、以下のような人を求めます。

1. 自らの意思で目標を定め、自身を成長させ続ける意欲を持っている人。
2. 自分を取り巻く集団や地域の課題に、他者と協働して取り組む意欲を持っている人。
3. 論理的に考え、それを適切に表現する力に優れる人。
4. 継続的な学習習慣を身に付け、高等学校卒業時に求められる学力を着実に身につけた人。
5. 知的好奇心に優れ、地域や社会の変化に気づき、探究しようとする姿勢を持った人。

入学者選抜は上記を踏まえ、学力の三要素の各々に重点を置いた以下の試験等により行います。

■学校推薦型選抜

学力テスト（小論文等）に加え面接等を行い、出願書類と合わせて選抜を行います。上記1, 3, 4, 5を総合的に評価し、特に3の観点から学力の三要素のうち、「思考力・判断力・表現力」の評価に重点を置きます。

なお、入学にあたっては、高等学校等で「国語」、「英語」、「数学」等の基礎学力を身に付けておくことが必要です。また、社会に関する「地理歴史」や「公民」等の関連科目も大切です。

学校推薦型選抜（Ⅱ型）について

1 募集人員

●環境学部 10名

●経営学部 10名

※鳥取県内の高等学校出身者のみを対象とします。

※合格者が募集人数に満たない場合、その欠員は一般選抜前期日程（A方式）の合格者で補充します。

2 出願資格

令和8年度大学入学共通テストの本学が指定する科目を受験した者で、次の（1）～（3）のすべての条件を満たす者

（1）鳥取県内の高等学校を、令和7（2025）年卒業または令和8（2026）年3月31日までに卒業見込みの者

（2）人物・学業ともに優秀で、学校長が推薦する者

（3）本学を第1志望とし、合格した場合は入学することを確約できる者

ただし、本入試に不合格となった場合に備えて、国公立大学一般選抜との併願は可能です。

3 入学試験日程等

出願登録期間	令和8（2026）年1月19日（月）～1月27日（火）
入学検定料払込期間	出願登録期間内
出願書類郵送締切日	令和8（2026）年1月27日（火）消印有効
試験日	令和8（2026）年2月1日（日）
合格発表	令和8（2026）年2月9日（月）
入学手続締切日	令和8（2026）年2月16日（月） 必着

※出願手続きは①出願登録・②入学検定料の支払・③出願書類の提出によって完了します。（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願を受理することができません。）

【注1】①の期限を過ぎると、入学検定料の支払いができません。必ず期間内に支払いを済ませてください。

【注2】③は、出願登録期間内であれば、本学入試広報課窓口で行うことができます。ただし、事務取り扱い時間内（9：00～17：00／土曜日・日曜日・祝日を除く）に限ります。

4 出願書類等

（1）入学志願票（ダウンロード・印刷したもの）

（2）顔写真のデータ（出願登録時にアップロード）

（3）令和8年度大学入学共通テスト成績請求票番号（出願登録時に必要な情報を所定のフォームに入力し取得）

（4）学校長推薦書（本学所定の用紙により作成し厳封したもの）

（5）調査書（出身学校長が作成し厳封したもの）

※6ページの出願手続を参照してください。

5 選抜方法

次に示す大学入学共通テストの成績（受験した科目のうち、高得点3科目の合計得点）と本学の各学部が実施する試験及び提出された出願書類（推薦書、調査書）の内容を総合して合否を判定します。なお、受験科目が不足している場合は合否判定の対象となりません。

(1) 令和8年度大学入学共通テストの受験を要する科目

●環境学部（一般選抜前期日程（A方式）と同じ科目）

教 科	科 目	受験科目数
国 語	「国語」	1
地 理 歴 史 公 民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」	1
数 学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	2
理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	1
外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	1
受験科目数	5教科6科目	

※「地理歴史・公民」及び「理科」は、第1解答科目を採用します。
 ※外国語の「英語」はリスニングを含みます。（リスニング免除許可者を除く）

●経営学部（一般選抜前期日程（A方式）と同じ科目）

教 科	科 目	受験科目数
国 語	「国語」	1
地 理 歴 史 公 民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」	2
情 報	「情報Ⅰ」	
数 学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1
外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	1
受験科目数	4教科5科目又は5教科5科目	

※「地理歴史・公民」から1科目のみ採用する場合は第1解答科目に限ります。また、「公民」から2科目は採用しません。
 ※外国語の「英語」はリスニングを含みます。（リスニング免除許可者を除く）

(2) 個別試験

科 目	内 容
小 論 文	与えられたテーマについて解答する
個 別 面 接	1人10分～15分程度の個別面接

(3) 配点

●環境学部

試験の区分	教 科 等									合計
	国語	地歴・公民	情報	数学	理科	外国語	小論文	面接	計	
共通テスト	*100	*100		*100	*100	*100			300	600
個別試験							150	150	300	

※受験科目（*印）のうち高得点の3科目を採用します。
 ※大学入学共通テストの「国語」は100点に換算します。また「外国語」で「英語」を選択した場合の配点は、リーディング50点、リスニング50点に換算します。ただし、受験上の配慮でリスニングを免除された場合を除きます。英語以外の外国語は100点に換算します。

●経営学部

試験の区分	教科等									合計
	国語	地歴・公民	情報	数学	理科	外国語	小論文	面接	計	
共通テスト	*100	*100	*100	*100		*100			300	600
個別試験							150	150	300	

※受験科目（*印）のうち高得点の3科目を採用します。なお、地歴・公民は第1解答科目に限ります。

※大学入学共通テストの「国語」は100点に換算します。また「外国語」で「英語」を選択した場合の配点は、リーディング50点、リスニング50点に換算します。ただし、受験上の配慮でリスニングを免除された場合を除きます。英語以外の外国語は100点に換算します。

6 試験時間割（両学部共通）

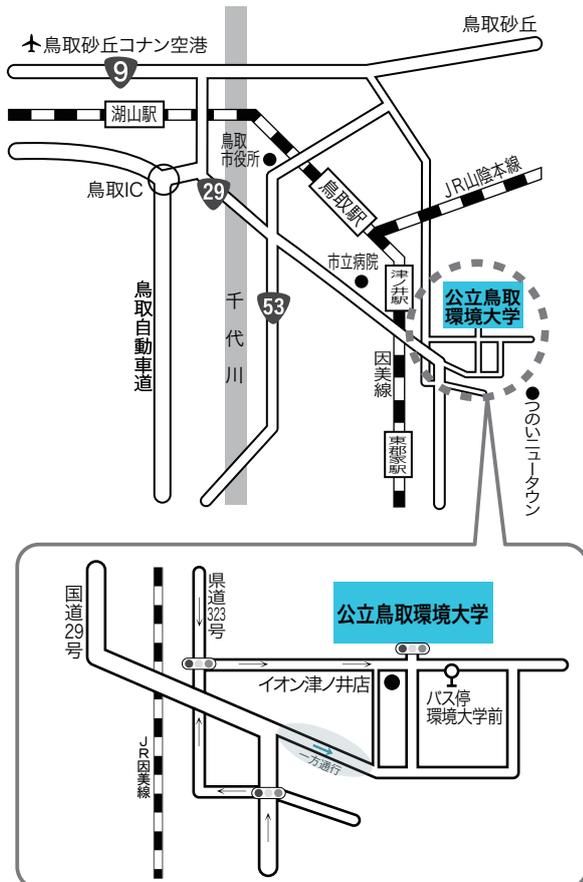
令和8（2026）年2月1日（日）

9:45~10:00	10:00~11:30	11:30~12:20	12:20~12:30	12:30~
注意事項伝達 (15分)	小論文 (90分)	休憩 (50分)	注意事項伝達 (10分)	個別面接 (1人10分~15分)

※個別面接開始時刻は受験者によって異なります。開始時刻の通知は試験当日に行います。

7 試験会場

公立鳥取環境大学



会場名：公立鳥取環境大学

所在地：鳥取県鳥取市若葉台北1-1-1

交通：JR「津ノ井」駅より徒歩20分

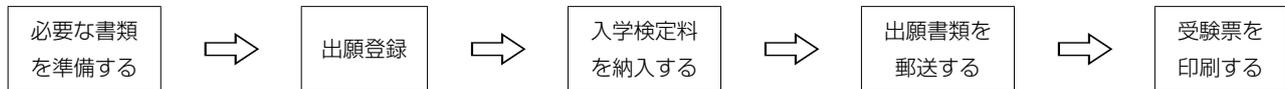
JR鳥取駅前バスターミナルよりバス20分、
バス停「環境大学前」下車

出願手続

1 出願手続について

本学は「インターネット出願」を導入しています。出願する際は次の流れにそって、出願登録期間内に「出願登録」から「出願書類の郵送」まで完了してください。

出願にあたっては本学ホームページに掲載している「インターネット出願利用ガイド」を必ず参照してください。



2 入学検定料

17,000円

3 出願方法

(1) 必要な書類等の準備

事前に、出願に必要な次の書類等を準備してください。

(2) 出願登録

本学のホームページ (URL <https://www.kankyo-u.ac.jp/>) にアクセスし、「インターネット出願」のページより出願登録を行ってください。

出願書類等	摘要
調査書	● 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
学校長推薦書	● 本学所定の用紙(※)により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
大学入学共通テスト成績請求票番号	● 本学では「Web方式」で共通テストの成績請求手続きを行います。出願登録時に、成績請求に必要な「申込番号」等（共通テスト出願サイトのユーザID（メールアドレス）・パスワード・申込番号）を所定のフォームに入力し、「大学入学共通テスト成績請求票番号を取得」ボタンを押下して、共通テスト成績請求票番号を取得してください。 ※必要に応じて、共通テストの受験案内も参照してください。
顔写真のデータ	● 出願登録時に、出願前3ヶ月以内に撮影した志願者本人の顔写真のデータ（正面・無帽・背景無地で肩から上が鮮明に写っているもの、JPEG方式、100KB以上3MB以下）をアップロードしてください。 ※インターネット出願利用ガイドを参照して不備のないよう準備してください。試験時の本人確認に適さない写真は再アップロードを指示することがあります。

(※) 本学ホームページよりダウンロード・印刷（カラー・白黒いずれも可）してください。

(3) 入学検定料の納入

入学検定料 17,000 円を (2) の出願登録時に選択した方法で支払ってください。

(4) 出願書類の郵送

入学検定料支払い後にインターネット出願サイト「Post@net」へログインし、公立鳥取環境大学の「出願内容を確認」を選択すると、「入学志願票」をダウンロードできますので、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズの白紙に印刷（片面）してください。併せて「封筒貼付用宛名シート」もダウンロードし印刷してください。

入学志願票とその他の書類一式（3ページの出願書類を参照）を市販の角2封筒（A4 サイズの書類が入る封筒）に入れ、封筒貼付用宛名シートを貼って、簡易書留速達郵便により郵送してください。

●締切日：令和8（2026）年1月27日（火）（消印有効）

なお、出願登録期間中は本学入試広報課への持参も認めます。出願登録、検定料の支払いを済ませ、出願書類一式を取りそろえ下記窓口を持参してください。

【提出先】

公立鳥取環境大学入試広報課

〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号 電話：0857-38-6720

※受付時間：9:00～17:00（土曜日・日曜日・祝日を除く）

(5) 受験票の印刷

出願期間終了後、試験日の約3日前までに (2) の出願登録時に登録したメールアドレスに「受験票作成完了メール」が送信されます。メールを受信後、インターネット出願サイト「Post@net」へログインし、「出願内容一覧」より公立鳥取環境大学の「出願内容を確認」を選択すると、「受験票」がダウンロードできますので、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズの白紙に印刷してください。

※受験票が文字化けする（文字が重なったりフォントが変わる等）がありますが、記載内容を問題なく読み取ることができれば、そのまま使用して差し支えありません。

受験票は試験当日に必ず持参してください。

なお、試験の3日前になっても「受験票作成完了メール」が届かない時は、本学入試広報課に連絡してください。

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受け付けることができませんので、十分注意してください。
- (2) **入学検定料の支払い後は、入試区分、志望学部、受験科目、試験会場の変更を一切認めません。**
- (3) 出願時に登録した個人情報に変更が生じた場合は、直ちに本学入試広報課へ申し出てください。
- (4) 一度提出された書類は、どのような理由があっても返還しませんのでご注意ください。
- (5) 郵送状況等により、出願書類の追跡が必要となることがあります。郵送時に郵便局の窓口で受け取る「書留・特定記録郵便物等受領証」にお問い合わせ番号が記載されていますので、大切に保管してください。
- (6) 一度納入された入学検定料は返還しません。ただし次の場合には返還します。
 - ・誤って二重に振り込んだ場合
 - ・振り込んだが出願書類を提出しなかった場合
 - ・振り込んだが出願が受理されなかった場合

5 併願等

- (1) 同一の入試区分で学部の併願はできません。
- (2) 本学の学校推薦型選抜（Ⅱ型）に出願した者が、本学及び他の国立大学・学部の一般選抜に出願することは可能です。
- (3) 本学に合格し入学手続を完了した者は、以降に実施する本学及び他の国立大学・学部の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。

6 受験上の配慮を希望する方の出願について

障害、疾病や負傷などで受験上の配慮を希望する場合は、事前に入試広報課へ連絡の上、受験上の配慮申請書（様式は本学ホームページからダウンロード）及び添付書類を出願開始日の2週間前までに提出し相談してください。相談内容によっては検討及び対応に時間を要することがあり、試験当日までに対応できず配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

【注意事項】

- ・配慮事項の検討にあたり、必要に応じて申請書の内容を学内関係者に共有します。
- ・本学が必要と判断した場合は、志願者本人又はその立場を代弁できる家族や学校関係者等に連絡することがあります。
- ・配慮事項について、必ずしも希望が通るとは限りません。
- ・この申請は、受験上の配慮に関することが対象です。修学上の配慮を希望する場合は、入学手続完了後に改めて相談してください。（詳細は入学手続書類で案内します）

【申請書に記載する内容】

- ①志願者の氏名・住所・連絡先電話番号・出身学校・志望学部・入試区分・卒業年月・保護者の情報等
- ②障害や疾病等の種類・程度等
- ③希望する受験上の配慮
- ④出身学校等でとられていた配慮
- ⑤日常生活の状況

【添付書類】

- ①医師の診断書（必須、コピー可）
- ②障害者手帳のコピー（所持している場合）
- ③大学入学共通テスト受験上の配慮申請書及び配慮事項決定通知書のコピー（ある場合）

7 個人情報の取扱いについて

本学では、出願、受験の過程において収集した個人情報について以下のとおり取り扱います。

- (1) 入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績の一部または全部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査研究、分析及び広報活動等の業務に利用する場合があります。
- (3) 各種業務での利用に当たっては一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、取得した個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- (4) 国立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テストの受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国立大学へ提供します。
- (5) 入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績は、入学者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

受験上の注意

1 受験票

- (1) 受験票は各自で印刷し、試験当日必ず持参してください。

本学受験票のほか、令和8年度大学入学共通テスト受験票も必ず持参してください。

- (2) 試験当日、受験票を忘れたり紛失した場合は、試験前に係員へ申し出て「仮受験票」の交付を受けてください。
(3) 休憩時間等で離席する場合は、受験票を必ず携行してください。

※2つの受験票(本学受験票及び令和8年度大学入学共通テスト受験票)は入学手続きの際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

2 試験会場の下見

- (1) 試験会場の場所、交通所要時間等は、試験前日までに確認しておいてください。
(2) 会場の下見を行う場合は、建物内に入ることができませんので、建物の場所を確認するだけにとどめてください。

3 試験会場への入場

- (1) 試験会場へは自動車、二輪車、自転車の乗り入れが可能です(駐輪場、駐車場あり)。送迎時の乗降は、通行の妨げとならないよう、必ず駐車場で行ってください。
なお、駐車場で発生した事故・盗難等について、本学は一切責任を負いません。
(2) 試験当日は、試験開始1時間前から試験室に入室できます。試験開始15分前までには必ず入室を終えてください。
(3) 試験室入室後は、指定された席に着席し、受験票(本学受験票及び大学入学共通テスト受験票)を机上の受験番号札の手前に置いてください。
(4) 試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。
ただし、試験当日、公共交通機関の事故、自然災害や人為災害等やむを得ない事情により遅刻した場合又は受験することができなかった場合は、特別措置を講ずることがありますので、ただちに係員へ申し出てください。
(5) スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器は、試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。また、これらを時計として使用することは認めません。試験中はかばんの中にしまっておいてください。
(6) 試験会場では、すべて試験監督者及び係員の指示に従ってください。

4 試験中の注意

- (1) 机の上には、受験票(本学受験票及び大学入学共通テスト受験票)、鉛筆又はシャープペンシル(B又はHBで黒に限る。)、消しゴム、鉛筆削り(小型で手動式のものの)、時計(ウェアラブル端末、辞書や電卓等の機能があるもの又はそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く。)以外のものを置くことはできません。
(2) 試験室に時計はありません。また、筆記用具等の貸し出しは行いません。
(3) 下敷、定規(定規の機能を備えた筆記用具等を含む)、コンパス、そろばん、電卓、電子辞書、グラフ用紙等の補助具の使用はできません。
(4) 時計のアラーム機能は必ず解除してください。
(5) 試験中、試験監督者に質問等のある場合は、黙って挙手してください。
(6) 試験中に気分が悪くなった場合は、速やかに試験監督者に申し出てください。
(7) 試験開始後は、試験が終了するまで退室できません。
(8) 指定した科目を1科目でも受験しなかった場合は失格となります。

5 不正行為 ※全試験区分共通

(1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で試験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできません。また、全ての試験を無効とします。なお、不正行為の状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- 入学志願票、受験票、解答用紙等へ故意に虚偽の記入（本人以外の個人情報を用いて出願すること、出願登録時に他人の顔写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- 配付された問題用紙等を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 試験開始の指示の前に、問題を見たり解答を始めること。
- 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。なお、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとする。（補聴器など、受験上特別な配慮を必要とするとして本学が事前に認めた場合を除く。）
- 試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり、解答を続けること。

(2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、(1)と同様です。

- 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申告をすること。
- 試験会場及び試験室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験会場及び試験室において、試験監督者等の指示に従わないこと。
- その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6 その他の注意

- (1) 試験会場では、必要な場所以外には立ち入らないでください。
- (2) 付添者は試験会場に入ることはできません。
- (3) 試験会場周辺でアンケート調査等があっても、本学とは一切関係がありませんので注意してください。
- (4) 公共交通機関や宿泊施設を利用する場合は、時間的に余裕をもった行程で、各自が手配してください。
- (5) ごみは各自が持ち帰ってください（試験会場にはごみ箱がありません）。
- (6) 試験室は適温を保つようにしますが、個人差がありますので衣類等で調整できるよう準備してください。

7 所持品等の確認

受験前日及び当日にもう一度忘れ物がないか下の表を使用して確認してください。

試験当日の所持品	チェック
本学受験票（A4・印刷したもの）	
令和8年度大学入学共通テスト受験票	
筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル（B又はHBで黒に限る。）、消しゴム、鉛筆削り等）	
時計（ウェアラブル端末、辞書や電卓等の機能のあるもの又はそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）	
その他（昼食弁当など）	

合格発表

1 発表方法

(1) 掲載場所

合格発表日の午前11時から、本学ホームページ (<https://www.kankyo-u.ac.jp/>) 上に「合格者受験番号一覧表」を掲載します。

※3月末日まで掲載します。



(2) 文書

- ①合格者には、合格発表日当日、本人宛で合格通知書及び入学手続書類を出願時に登録した住所へ郵送します。合格発表日の翌々日までに届かない場合は、本学入試広報課（電話0857-38-6720）までお問い合わせください。
- ②本人宛の合格通知書のほか、学校長宛に合否結果通知書を送付します。
- ③電話等による合否の問い合わせについては一切応じません。

2 追加合格

学校推薦型選抜（Ⅱ型）において合格者の入学手続の結果、欠員が生じた場合であっても追加合格は行いません。一般選抜前期日程（A方式）で欠員を補充します。

入学手続

1 入学手続

- (1) 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付します。
- (2) 合格者は、下記の入学手続締切日までに必ず次の手続を完了してください。
 - ①入学料の納入
 - ②入学手続書類の提出
 - ③その他の経費（保険料及び負担金）の納入
- (3) 本学に入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学試験を行う公立大学・学部を除く）を受験しても合格者とはなりません。
- (4) 入学手続時に提出する主な書類は次のとおりです。
 - ①国公立大学入学確認票（共通テスト出願サイトのマイページから取得）
※必要に応じて共通テスト受験案内を参照してください。
 - ②宣誓書および個人情報開示同意書（合格者に送付する本学所定の用紙）
 - ③学生個票（合格者に送付する本学所定の用紙）
 - ④写真 1枚（現像したものを③に貼付）
 - ⑤卒業証明書（高等学校等卒業後に提出）※卒業見込みで受験した者のみ
- (5) 一旦提出された書類及び入学料は、どのような理由があっても返還しませんのでご注意ください。

2 入学手続締切日

令和8（2026）年2月16日（月）必着

3 納入金の納入方法

合格者へ送付する所定の振込依頼書により、最寄りの銀行、信用金庫等から「電信扱」で振り込んでください。（ゆうちょ銀行からの振り込みはできません。）

4 その他

- (1) 入学手続に関する詳細は、入学手続書類の送付時にお知らせしますので、それを精読し、不備がないよう手続を行ってください。
- (2) 入学手続締切日が土日祝日となる場合があります。郵送や金融機関の状況を確認し、期日までに手続を完了してください。特に、入学料は本学での入金確認をもって納入完了となります。銀行の処理や本学での確認に時間を要することがありますので、遅くとも締切日前の銀行営業日の窓口取扱時間内までに対応してください。
- (3) 郵送状況等により、入学手続書類の追跡が必要となることがあります。郵送時に郵便局の窓口で受け取る「書留・特定記録郵便物等受領証」にお問い合わせ番号が記載されていますので、大切に保管してください。

初年度納入金

1 学費

学費は下記の表のとおりです。鳥取県内の者とそれ以外の者では入学料の金額が異なります。

入学料は初年度のみ納入となります。

在学中に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用されます。

【鳥取県内の者】

(単位：円)

	入学手続時	令和8(2026)年5月末まで	令和8(2026)年11月末まで	初年度合計	備 考
入学料	188,000	—	—	188,000	入学時のみ
授業料	—	267,900	267,900	535,800	
合 計	188,000	267,900	267,900	723,800	

※鳥取県内の者は以下のいずれかの該当者です。

- ①入学前年の4月1日から引き続き鳥取県内に住所を有している者
- ②入学前年の4月1日から配偶者または1親等の親族が引き続き鳥取県内に住所を有している者
- ③理事長が①又は②に掲げる者に準ずると認める者

※鳥取県外の者の入学料は、282,000円となります。

2 諸費

学生教育研究災害傷害保険、学生教育研究賠償責任保険、学友会費、学生生活・学外学修交通システム負担金等の諸経費として53,000円程度が必要です。

3 その他

ノート型パソコン(令和7(2025)年度実績162,500円(税込) メーカー延長保証、動産保険料込(最大4年間))の購入が必要となります。機種及び購入先は本学で指定します。

4 入学料免除制度について

本学入試に合格した者で、下記条件を満たし、入学料免除申請書の提出を受け許可したときは、入学料を免除します。

免除額	入学料の免除(282,000円又は188,000円)
申請基準	次のいずれかに該当する特別な事情により、入学料の納入が著しく困難な場合は、入学料を免除することができる。 (1) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡した場合 (2) 本人若しくは学資負担者の居住する自宅家屋が、入学前1年以内において、地震、風水害等により全壊、大規模半壊又は半壊した場合 ※入学前1年以内に発生した案件で、災害は指定せず、現に災害に遭い、市町村から罹災証明書が発行され、要件を満たす場合は全て対象とする
入学料免除の申請を希望する方は、合格発表の後、速やかに入試広報課に連絡してください。	

※授業料減免については、本学ホームページを確認してください。